

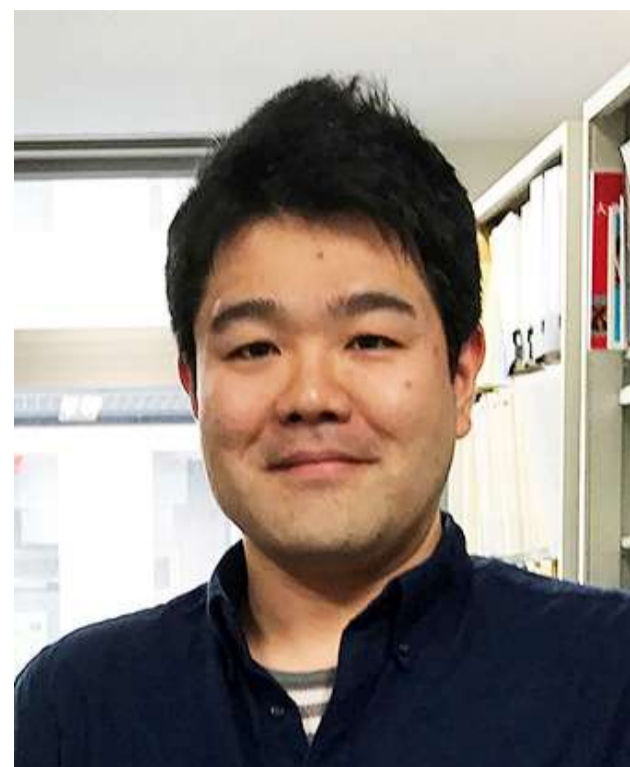
中戸川 仁 氏

(高校45回卒)

東京工業大学 科学技術創成研究院

細胞制御工学研究センター 教授

専門：分子細胞生物学



<経歴>

- 1997年 3月 中央大学 理工学部 応用化学科 卒業
- 1999年 3月 京都大学大学院 理学研究科 化学専攻 修士課程 修了
- 2002年 3月 同 博士後期課程 修了 [博士(理学)]
- 2002年 4月 日本学術振興会 特別研究員
- 2005年 4月 自然科学研究機構 基礎生物学研究所 大隅良典研究室 助手/助教
- 2009年 4月 東京工業大学 大隅良典研究室 特任助教
- 2011年 5月 東京工業大学 大隅良典研究室 特任准教授
- 2014年 6月 東京工業大学 生命理工学研究科 准教授
- 2016年 4月 東京工業大学 生命理工学院 准教授 (改組による名称変更)
- 2023年 4月 東京工業大学 科学技術創成研究院 教授 現職

<主な活動内容>

京都大学大学院理学研究科にて遺伝情報の発現の仕組みを研究し、博士号を取得後、2004年より当時基礎生物学研究所にあった大隅良典教授(現・東京工業大学栄誉教授、2016年ノーベル生理学・医学賞受賞)の研究室に加わって以降、一貫してオートファジーという生命現象の研究に取り組んでいる。2014年より東京工業大学生命理工学院の准教授として研究室を主宰するようになり、2023年4月同大学科学技術創成研究院の教授に着任した。現在15名程の大学生、大学院生を指導しながら研究・教育活動をおこなっている。

<受賞歴、メディア実績、発行物等>

井上研究奨励賞（2003年、井上科学振興財団）

日本生化学会奨励賞（2013年、日本生化学会）

文部科学大臣表彰 若手科学者賞（2014年、文部科学省）

日本学術振興会賞（2017年、日本学術振興会）などを受賞。

2015年にNature誌に報告した研究成果は、毎日新聞、読売新聞、朝日新聞等、新聞各紙で報じられ、NHKのサイエンスゼロでも紹介された。

<高校時代はどんな学生だった？>

部活動などにも所属せず、5-6人の友人と遊ぶなど、地味にのんびり過ごしていたので、残念ながらこういったところで披露するような思い出やエピソードはありません。

<在校生・卒業生（後輩）へのメッセージ>

自分が真に打ち込めることは何であるかを見極めることを意識して、日々を過ごして欲しいと思います。



2016年ノーベル生理学・医学賞受賞の大隅良典教授と



2017年日本学術振興会賞受賞式の様子